

重要無形文化財総合指定[常磐津節]保持者

常磐津文字兵衛

ナショナルブランド
世界に伝える日本の心

賛助出演
日本舞踊 勝美巴湖



常磐津文字兵衛経歴

1977年常磐津 紫弘(ときわすしこう)の流名を受ける。
1984年東京藝術大学音楽学部卒業。1992年第5回清栄会
奨励賞。1994年東京藝術大学非常勤講師(現職)。1995
年歌舞伎立三味線。1996年五世常磐津文字兵衛を襲名。
2004年国立劇場特別賞。2008年文化庁文化交流使。2010
年第66回日本芸術院賞。2012年重要無形文化財「常磐津
節」(総合認定)保持者。2014年紫綬褒章。常磐津三味線
演奏者、作曲家として国内外で幅広く活動している。

文化庁文化交流使の会

江戸のロック

The Alumni of Japan Cultural Envoy (AJACUE)

～常磐津と舞踊・その密着した関係～

2015年4月15日(水) 18:30～19:30

霞が関コモンゲート東館(文部科学省・会計検査院)

2階東館共用ロビー

東京都千代田区霞が関3-2-2

入場無料

●公演内容につきまして出演者の都合により変更の可能性がありますことをご了承下さい



文化庁文化交流使事業は、芸術家、文化人等、文化に関わる人々を一定期間「文化交流使」に指名し、世界の文化への理解の深化につながる活動や、外国の文化人とのネットワークの形成・強化につながる活動として平成15年度に開始されました。文化庁文化交流使には、海外や国内で活動実績が豊富な芸術家、文化人等が指名されています。文化庁文化交流使経験者が持つ経験を活かし、日本の文化発展に役立てるために、2013年に「文化庁文化交流使の会」が設立されました。文化庁文化交流使の会は様々な文化活動を展開してまいります。



霞が関から
文化力